



いずみさき

平成27年
5月1日行
発 行

No.24

議会だより



輝く未来を



子ども達へ

目次

2～4ページ… 議会報告
5～9ページ… 一般質問

10～11ページ… 議会インフォメーション
12ページ… 活動報告・編集後記

〔表紙：泉崎幼稚園入園式〕

平成27年 第1回3月定例会報告

会 期：平成27年3月3日(火)
～3月12日(木)

議 案：議案30件、発議2件

一般質問：3月10日(火) 6名



議案番号	提 出 議 案	可・否
議案第 2 号	泉崎村墓地公苑維持管理条例	原案可決
議案第 3 号	泉崎村パークゴルフ場設置条例	原案可決
議案第 4 号	泉崎村地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例	原案可決
議案第 5 号	泉崎村指定介護予防支援等の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	原案可決
議案第 6 号	泉崎村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第 7 号	泉崎村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第 8 号	泉崎村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第 9 号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第10号	泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第11号	泉崎村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第12号	泉崎村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第13号	泉崎村指定地域密着型サービスの人員、設備及び運営に関する基準等定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	泉崎村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	泉崎村保育所条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	しらかわ地域定住自立圏形成協定の締結について	原案可決
議案第17号	泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナルの指定管理者の指定について	原案可決
議案第18号	平成26年度泉崎村一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第19号	平成26年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第20号	平成26年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第21号	平成26年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第22号	平成26年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第23号	平成27年度泉崎村一般会計予算	原案可決
議案第24号	平成27年度泉崎村国民健康保険特別会計予算	原案可決

議案第25号	平成27年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成27年度泉崎村介護保険特別会計予算	原案可決
議案第27号	平成27年度泉崎村介護老人保健施設特別会計予算	原案可決
議案第28号	平成27年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計予算	原案可決
議案第29号	平成27年度泉崎村水道事業会計予算	原案可決
議案第30号	平成27年度泉崎村工業用地造成事業会計予算	原案可決
議案第31号	平成27年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算	原案可決
発議第1号	J Aグループの自己改革の実現に向けた意見書の提出について	原案可決
発議第2号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	原案可決

◎請願・陳情書

- ・ J Aグループの自己改革の実現に向けた請願書

白河農業協同組合 代表理事組合長 薄井惣吉氏

- ・ 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について

日本労働組合総連合会福島県連合会 白河地区連合会議長 春日浩保氏

平成27年第1回1月臨時会報告

○会期……………平成27年1月16日（金）

○議案……………1件

◎議案第1号 平成26年度泉崎村一般会計補正予算（第6号）

※役場庁舎の建設に要する経費について26年度・27年度の継続費設定を行い、平成26年度分4,760万円、平成27年度分11億6,644万5千円とするものです。また、26年度一般会計予算額として、役場庁舎敷地造成工事費4,760万円を計上し、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ4,760万円を追加し、歳入歳出それぞれ71億1,711万4千円とするものです。

平成27年第2回3月臨時会報告

○会期……………平成27年3月23日（月）

○議案……………3件

◎議案第32号 泉崎村役場庁舎本体工事請負契約の締結について

※契約金額 9億7,610万4千円（うち契約に係る消費税相当額7,230万4千円）

契約の相手方 郡山市石湊町1番9号 陰山建設株式会社 代表取締役 陰山正弘

◎議案第33号 平成26年度 泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

※歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ741万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億530万6千円とするものです。

◎議案第34号 平成26年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第5号）

※介護保険システム改修費131万8千円を繰越明許費に設定するものです。

— 平成27年度一般会計予算を議決！ —

(特別会計予算8件も併せて議決されました。)

◎ 平成27年度の主な重点事業

- ・ 除染対策事業 29億9,257万円
- ・ 役場庁舎建設事業 11億8,848万円
- ・ 社会保障・税番号制度システム整備事業 3,765万円
(本年10月以降に住民票の住所に通知されるマイナンバー制度実施のため)
- ・ 児童措置費 1億2,465万円 (児童手当「対象者：中学生まで」)
- ・ 乳幼児・子ども医療費 2,876万円 (0歳児～18歳まで)
- ・ 母子保健・予防事業 4,456万円
(妊婦検診、乳幼児検診、予防接種などの保健事業)
- ・ 基礎学力向上推進事業 1,817万円
(小中学生を対象とした土曜スクール(プチスクール)の開設)
- ・ その他、住宅用地販売事業、工業用地販売事業、農業集落排水処理事業など。

一般会計予算総額72億2,749万円 (前年比17.4%増)

『歳出予算の内訳』 (単位：千円)

款	予算額
議会費	69,456
総務費	1,651,353
民生費	752,921
衛生費	401,320
労働費	4,805
農林水産業費	125,520
商工費	44,885
土木費	162,215
消防費	116,126
教育費	515,323
災害復旧費	2,997,973
公債費	375,591
予備費	10,000
計	7,227,488

『歳入予算の内訳』 (単位：千円)

款	予算額
村税	1,071,989
地方交付税	1,317,234
使用料・手数料	38,079
国庫支出金	238,998
県支出金	3,162,471
繰入金	280,875
繰越金	5,000
村債	859,096
その他	253,746
計	7,227,488



一般質問

鈴木 清美
議員

一、通学路について 二、村所有地について

鈴木 通学路については昨年にも質問しましたところ第二小学校の八雲の子ども達が通う通学路に歩道が完成しました。大変早い対応ありがとうございました。子どもが通う朝・夕方の時間帯に実際に教育委員会などで観察しているのか。

学校教育グループ長 教育委員会では、子ども達の登下校時の安全確保のため、通学路安全プログラムを策定しております。昨年2月26日の保護者へのアンケート調査の実施と合同点検を行い、検討会議で関係機関と連携を図りました。ライスセンター前を通り、ころんへ向かう丁字路を基点に右に進み、踏切までの狭く、カーブで見通しが悪い道路で十軒前の子ども達12名が使用しています。道幅を拡幅するのが最も良い対策ですが、安全対策を要望していく考えです。

鈴木 下宿・弥栄線の割山付近のカーブの道路は今回除雪作業があり、父兄の方から除雪、後に通学するのに狭い状況であるため広げるのが難しい。村内にもチェックして計画的に考えているのか。

学校教育グループ長 定期的に保護者へのアンケート調査を行う。現地調査等、プログラムにより継続的なアンケート調査を考えている。

鈴木 学力向上と同時に子ども達の安全が一番です。で、計画的な考えを持って欲しい。

鈴木 村で所有している土地の中で目的を持って所有している土地以外で実際に今後どのような考えで活用するのか資料の中に、昭和29年度合併当時の山林も全部含まれているのか。利用価値を考えるのも必要でないかと思えます。

総務グループ長 村有地としましては、配布しました普通財産の資料により、現在のところ多くの山林は町村合併により継承されたものです。現在のところ山林の利用法については計画を持っていません。村有地として仮登記を行っている土地があります。泉崎駅東口に位置しており、駅東口周辺整備に活用を検討しております。

鈴木 東口の仮登記の分も

十分に利用する考えを持って管理していただき。実際、仮登記はいつ頃ですか。

総務グループ長 4筆同時に平成10年12月に行っています。それ以降、名義変更等が行われていない状況です。

鈴木 村営住宅についてですが、使用しているのかしていないのか判断が確認できない場所があります。改修なり、リフォームを行い、1カ所にする事で利用価値の面積を持つ村有地が出るのでは。

事業グループ長 昭和47年から50年にかけて10棟50戸が建設され現在43年が経過しております。応急危険度判定等により耐震性が不十分で危険であるため、平成7年以降は入居を停止している状態です。今後も入居させる予定はありません。1棟全てが空室になりましたら解体を計画しています。解体済みの土地は現在定住促進住宅の駐車場として利用しております。

鈴木 計画的に1カ所に集めるといふことで解体し、更地として分譲地やその他利用価値のある村有地が造

れるのではと思えます。泉崎村においても人口が減少している状況ですが、合併前当時の東村では子どもがいる家庭に対して土地の提供を行い、人口を増やす政策がとられています。泉崎村としてその様な考えはあるのか。

村長 建物も40年以上経過して非常に老朽化が激しい、見た目に村営住宅としてはリフォームをして引っ越し費用として。いづれにしても暫時計画をもって手前から取り壊しを考えなければと思っております。旧東村で人口対策として土地の殆どを無償に近い値段だと思えました。確か成功したかと思いません。しかし、天王台ニュータウンが40区画程度残って売上が至上命題と考えている。十分検討し、少子化対策の方向に活かせばよいこと、具体性はありますが、これから考えてみたいと思えます。

鈴木 天王台が40区画の分譲地があるので今の状況では難しいとは思いますが計画の中に考えて欲しいと思

一般質問

鈴木 盛利
議員

- 一、集落集会所について
- 二、役場跡地について
- 三、街路灯（防犯灯）について



鈴木 次の三項目について伺いたい。

一、村内には集会所は何ヶ所あるか。
一、集会所の建設地域名、利用世帯数、規模について。
一、集会所の維持管理と維持管理費などについて。

総務グループ長

村内には14の集会施設があり、施設の中には村で設置をした施設も有りますが、維持管理費につきましては、その地域に委託をお願いしております。（別表参照）

鈴木 役場跡地の利用方法村民の方々はどのようになるか関心を持っております。

例えば、分譲、銀行の誘致、宿館地区の集会所など、村長の思いを伺いたい。

村長 現在の庁舎の村所有面積は一八〇〇㎡、意外と狭い、いろんな考えがあるうかと思えますが、この地区にコミュニティスペースが無いので今のところ、集

会所適な施設と考えております。

鈴木 街路灯の管理区分と維持費を伺いたい、又27年度当初予算で、LED器具取替費用として77万6千円提案この事の経過と今後の予定を伺いたい。

以前電力会社から街路灯器具の寄贈、いまでも継続されているか伺いたい。

住民・生活環境グループ長

村管理が539基、区・自治組合管理が348基、全体で887基、維持費は平成25年度村管理の539基の電気料は232万7千円、器具・電球交換修理費は33万1千円、区・自治組合管理の電気料・維持費は各区・自治組合に調査依頼をしております。

器具取替は26年度末で354基約40%の交換完了、今後3～4年で全て交換する予定です。

器具に寄贈、現在は行っていないとのこと。

別表

番号	設置年度	施設名	面積(㎡)	利用地区名	戸数	所在地	維持費(円)	一戸当(円)
1	S45	太田川公民館	132.0	太田川	88	居平37	127,541	1,449
2	S46	南原公民館	64.0	南原	79	鶴番小屋49	38,000	481
3	S47	瀬知房生活改善センター	172.6	瀬知房	157	愛敬山1-1	57,000	363
4	S52	高根生活改善センター	172.6	高根	39	薬師山17	114,242	2,929
5	S54	入中公民館	79.0	入中	27	外ノ入81	136,426	5,052
6	S55	新田地区研修集会所	131.6	新田	53	新田133	176,145	3,323
7	S55	山寺集会所	41.4	山寺	14	薬師堂13-1	31,499	2,250
8	S58	桧内地区転作促進技術研修所	137.5	桧内	28	桧内51-1	82,412	2,943
9	H 1	八雲コミュニティーセンター	289.2	八雲神社	260	八雲神社41-1	303,936	1,169
10	H 3	堂ノ下地区多目的集会所	137.5	堂ノ下	54	中島81-1	63,200	1,170
11	H 7	関和久宿集会所	328.7	関和久	147	下町203	234,457	1,595
12	H23	天王台コミュニティーセンター	132.0	天王山	91	天王山10-43	129,802	1,426
13	H24	踏瀬生活改善センター	149.0	踏瀬	79	踏瀬10-2	247,907	3,138
14	H24	愛宕山公民館	104.3	愛宕山	54	愛宕山24-2	180,207	3,337



一般質問

飛知和良子 議員

一、防災無線について

飛知和 防災無線についてあります。まず、人命を守り、災害を少しでも小さくするのが行政、私たちの仕事である。

その点から、一つ考えていただきたいのは防災無線機の設置の点があります。村内全域、防災無線機の現在の設置状況をお伺いしたい。また、今後の対策は具体的にどう考えているのか。現在一つの対策として毎年半額補助で設置しておりますが、利用状況はどうなのか。

二、除染について

住民・生活環境グループ長 無線は昭和61年4月に使用開始、28年経過、村全体では100世帯です。未設置は把握していない。昭和61年度以降に転入された世帯。八雲ニュータウン、天王台住宅団地、アパートに住んでいる方々は未設置、最近の設置状況については平成22年から現在までの半額負担の購入状況は5年間で39台。防災無線は災害の未然防止、災害時の避難誘導等の緊急連絡により住民の安全を確保する観点から重要

な設置である。未設置の世帯については今後1/2自己負担をしていただき、当面この対応を継続して行きたい。また、東日本大震災や短時間豪雨等大規模土砂災害が頻発する最近の状況なので村長及び財政当局と十分な協議をし、検討経過はまとも次第村民の皆様にも周知したい。

飛知和 1年に10台では、何十年もかかるので早急に予算化して頂きたい。村長、予算上考えておられるのかお聞きしたい。

村長 未設置の部分が大半だということで大変悩んでいる。色んな機関に、国或いは県を通して、これだけの災害があつて防災が叫ばれている中で補助制度がない。私はおかしいと思つている。特に福島県、これは常々と主張してよいと思つているが足並みが揃わない。私は防災、住民を守るということで強く訴えていきたい。現実には残念ながら予算が絞り出せない状況である。今後、一番は補助制度、これを強く訴えて行き

たい。これも叶わないならば計画した場合に特別交付税で借入れは可能だと思ふが、借入れは二の足を繰り返すのかということも慎重に対応して考えていきたい。

飛知和 補助事業がありましたら早急にお願したい。飛知和 中間貯蔵の搬入時期について。以前にも質問いたしました。今回新聞等で内堀知事も中間貯蔵搬入を容認し、双葉町、大熊町両町長も搬入を了承した形となり安心したところでもあります。この決断は重く、苦渋の決断だとお察しいたします。今後の搬入時期については試験時搬入として地元から3月13日とのこと。泉崎村の搬入計画など解る範囲でお願いします。次に、村内全域除染はいつ頃になるのか。村を守る為に早く除染に着手した村側。村長をはじめ、課長及び除染に携わってきた方々の精神的・肉体的に大変な苦労があったことと思ひます。感謝いたします。

除染対策グループ長 環境

省は搬入の手続きに着手し、まず地元からの要望等を考慮して3月13日から搬入開始する方針が示され実施の予定となっております。引き続き県内の除染実施市町村からパイロット輸送を行うこととなる。実施期間は28年3月31日までとなっております。村内全域除染の終了は、泉崎村除染計画に基づき、平成23年度から平成27年度までの5カ年間、住宅除染についてはほぼ完了。平成27年度において大規模事業所の除染を行うことにより、実施計画に記した事業は終了になる。

飛知和 中間貯蔵の場合は、まだ今後とも住民との問題があると除染についてであります。仮置き場の建設工事が行われているが、いつ頃に搬入できるのか。除染対策グループ長 仮置き場として未設置に向けた作業を行っている。新年度の早い時期に全部搬入できる。飛知和 私も安心しました。一日も早い搬入をよろしくお願ひします。

一般質問

白石正雄議員

○(村長の施政方針に係る
通告質問)

・農産物直売所建設構想の具体化について

○(通告質問)

一、介護保険の改革による新事業の展開について

二、行政防災無線戸別受信機の更新について

三、村民から出されている改良・改善要求の実現について



白石 介護保険改革で要支援が保健事業から外され、自治体支援事業として事業展開を迫られている、村としてどう取り組むのか。

健康・福祉グループ長 要支援1・2の介護サービスのうち訪問介護、通所介護の2事業を地域支援事業に移行する。28年度までは介護保険事業で実施する。平成25年度の総介護認定者は255人で、うち要支援者は47名。26年度は認定者264人で要支援者は53人。介護高齢者が地域で生活するためのニーズやサービスについては調査を実施して、平成28年度末まで検討していきたい。人的配置については平成30年度までに生活支援コーディネイター、認知症地域支援専門員、及び認知症初期集中支援チームの配置などを考えていかなければならない。

白石 今後、村民の介護保険負担はどうなるのか見通しを伺いたい。
健康・福祉グループ長 平成27年からの第6期介護保険授業計画の中で、5381円(基準額月)を予定。白河町は5800円、西郷村5700円、矢吹町5495円、中島村は5427円を予定している。

白石 現在の介護保険料の村民負担は、基準月額で3千8百数十円になっていると思う。これを五千数百円まで引き上げれば、国保税や住民税などの滞納者が膨大に増えている中で、さらに負担を増やすことになる。この問題に真剣に取り組む必要がある。

村長 いかにも受益者負担、利用者負担を少なくするか今後の問題になる。自助努力を含め対策はこれからやらなければならない、慎重に腰を据えてやっていきたい。

白石 村の行政防災無線放送設備は設置以来28年が経過し、各家庭の戸別受信機に受信障害が発生している。石川町や南相馬市で使用される、AM・FM放送ラジオとしても機能する防災無線受信機は、500台以上の受注で単価8800円。村内の全家庭と企業や商店・営業所などにも設置を検討するべきでないか。役場庁舎新築落成記念事業として取り組めないか。
住民・生活環境グループ長 老朽化した戸別受信機の更新と未設置世帯への新規設置にむけて、様々な情報

の収集にあたっては、提案については今後の事業展開の参考にさせていただく。総務グループ長 役場庁舎の完成にあたっては、開庁式、内覧会、記念式典の開催を考えているが、防災戸別受信機は記念事業ではなく防災事業として補助事業を採り検討を進めたい。八雲ニュータウン、天王宮ニュー

タウン等に未設置があり、地域によって電波の弱い地域などもある。メールなど伝達方法の重層化も考える必要がある。
白石 これまで防犯灯の設置費や電気料金の負担は、一部、地域の自治会や行政区負担としてきた歴史がある。防犯灯街路灯は極めて公共性が高い。全額自治体負担とすることが原則であるが今後の対応を伺う。

村長 公共性があり行政負担とするために、優先順位をつけて改善していきたい。
白石 ふれあい号の運行について一考が必要である。村域を越えて運行するなど改善はどうするのか。

村長 生涯学習課の職員が運行しているが、専門の運転手を準備し充実させることを考えている。村民が村

外や買い物に出るときにも利用できるようサービスを広げたい。
白石 アンダーパスの安全対策。時間指定の一方通行とか信号機設置して交互通行にするなど早期の対策が必要でないか。

村長 速度を落とすための表示や段差をつけるなど、行政でできるところを早く実現したい。

白石 泉川河川堤防のサイクリンググロッド化、その後の動きについて聞きたい。

事業グループ長 県南建設事務所で詳細について関係機関と協議を行っていくと回答している。

白石 千葉県南房総市では高齢者外出タクシー利用助成事業を実施して、65才以上の福祉対象外の一般の方にタクシー券を年間60枚配布、基本料金を助成している。高齢者が引きこもりにならないために外出を促し、タクシーの営業も守る意味からも検討をしていく必要があるのではないか。
村長 村民の要望の強さを踏まえてこれから考えていきたい。



一般質問

浅野 一成
議員

県道埴・泉崎線にバイパスか広域農道（上町・中島線）を検討願いたい。が如何か。

浅野 近年、交通量が多く、特に蕪内・関和久辻新田線は通勤・通学として混雑して心配しているところ。また、関平局前道路旧バス通りは夜など、マンホールの蓋による音と地響きの揺れ、音等でひどく不安である。色々な面から①県道埴・泉崎線にバイパスを上町・吉子川線（通称：第一幹線）を②広域農道（ファミリーマートから第一幹線新田蕪内線）から白河市蕪内大橋へ接続を検討していただきたい。

らし合わせながら関係機関と協議を行っていく必要があると。浅野 先程、埴・泉崎線のバイパス計画があったとの事であったが、バイパスでなく、蕪内大橋へ接続する広域農道だと記憶しているが。第一に村負担のない県道埴・泉崎線のバイパスとして第一幹線を中島村へ接続されればと提言しました。第二に広域農道は村負担が生じますが、第一幹線から新田・蕪内村道で蕪内大橋へ接続したら如何かと思うので提案をしたい。この件については本3月議会に16号議案・しらかわ定住自立圏形成協定の締結について提案されており、その内容は、白河市と協定を結んで、住民が安心した暮らしが出来ることを目的にしており、(1)(2)(3)には圏域内における住民が安全で快適な移動手段を確保するため、持続可能な公共交通機関を構築するということ。白河と泉崎はお互いで、消防防災体制の拡充、大規模災害時の道路をつくって連

絡網体制をとるために道路のインフラ整備、市町村間の連携が図れる道路整備を推進するとあり。この、しらかわ地域定住を進めて、白河市蕪内大橋と広い道路に接続を願いたい。村長 白河市を中心に周辺市町村と連携した形で地域の活性化を図るといような事だと思っ。その中で、補助金、国の手助けがあつて、こういうところ結びつければそれはそれでいいのかなと思う。この定住自立圏構想で締結すると白河市には幾らかの補助がきて、あとその周辺、契約した町村に幾らかの補助が来ますよというふうな話もあり。その中で、こう

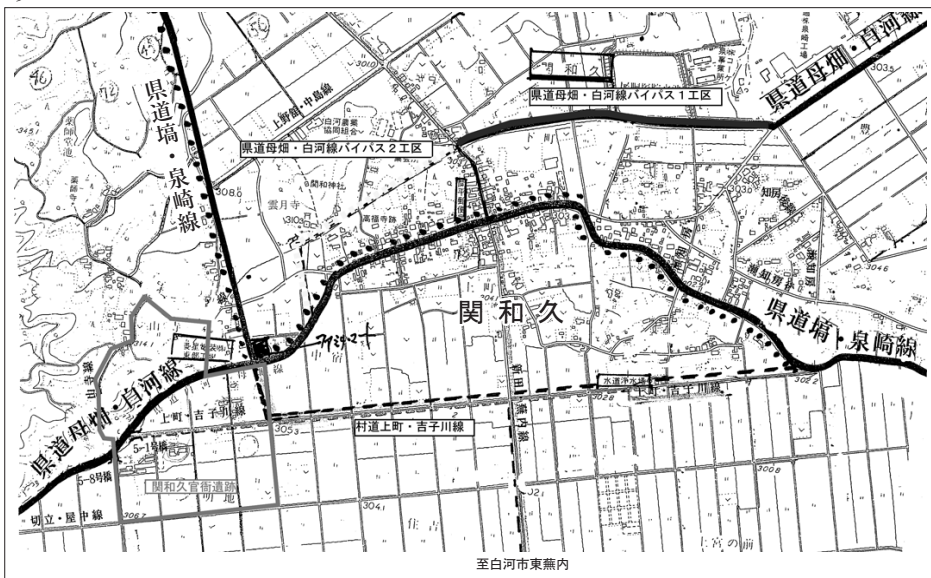
うですかといったときに、白河市、あるいは中島村といったところが賛同して、これも構想に入っていくという経過はあるかもしれません。そんな中で提言はしたいと思っています。

が、遺跡があることにより、ルートが変更になり、白河・母畑線バイパスが62年度より建設が進められ、平成10年に事業の中止を決定、現在に至っている。当路線（埴・泉崎線）のバイパス化につきましては、遺跡関係、ルートの変更があったことから大変困難であろうと思われま。広域農道につきましては、採択基準等に照

らし合わせながら関係機関と協議を行っていく必要があると。浅野 先程、埴・泉崎線のバイパス計画があったとの事であったが、バイパスでなく、蕪内大橋へ接続する広域農道だと記憶しているが。第一に村負担のない県道埴・泉崎線のバイパスとして第一幹線を中島村へ接続されればと提言しました。第二に広域農道は村負担が生じますが、第一幹線から新田・蕪内村道で蕪内大橋へ接続したら如何かと思うので提案をしたい。この件については本3月議会に16号議案・しらかわ定住自立圏形成協定の締結について提案されており、その内容は、白河市と協定を結んで、住民が安心した暮らしが出来ることを目的にしており、(1)(2)(3)には圏域内における住民が安全で快適な移動手段を確保するため、持続可能な公共交通機関を構築するということ。白河と泉崎はお互いで、消防防災体制の拡充、大規模災害時の道路をつくって連

絡網体制をとるために道路のインフラ整備、市町村間の連携が図れる道路整備を推進するとあり。この、しらかわ地域定住を進めて、白河市蕪内大橋と広い道路に接続を願いたい。村長 白河市を中心に周辺市町村と連携した形で地域の活性化を図るといような事だと思っ。その中で、補助金、国の手助けがあつて、こういうところ結びつければそれはそれでいいのかなと思う。この定住自立圏構想で締結すると白河市には幾らかの補助がきて、あとその周辺、契約した町村に幾らかの補助が来ますよというふうな話もあり。その中で、こう

うですかといったときに、白河市、あるいは中島村といったところが賛同して、これも構想に入っていくという経過はあるかもしれません。そんな中で提言はしたいと思っています。



(9)議会だより
平成27年5月1日

自治功労者表彰



- 岡部英夫議員（上段）
昭和25年8月14日生
在職15年
- 浅野一成議員（下段）
昭和16年7月26日生
在職15年

この度、町村議会議員として多年にわたり地域の振興発展に尽力し、その功績が顕著であるとして全国町村議会議長会より表彰されました。

経済文教常任委員会常任委員会報告

○3月3日（火）

3月議会初日に経済文教常任委員会に付託された「JAグループの自己改革の実現に向けた請願書について常任委員会を開催し審議致しました。審議の結果、今、農業は期間作物である米価の下落などにより苦境に立たされています。

このような状況の中、国は今国会で農協法の改正を予定しているところではありますが、JAグループ自らも日本の農業を守り、また、農家の所得向上に結びつけるため改革が必要であると判断し、採択と決定しました。



○3月3日（火）

議会開会日に付託された「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について」委員会を開催し、審査しました。福島県の復興を促進させ、県内の労働力の確保、若年層を中心とした労働人口の県外流出に歯止めをかけるうえで非常に重要なことであり、一般的な賃金の実態に見合った十分な水準の引き上げが極めて重要な課題となってくることから、採択と決定しました。



「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

* 会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 3,660件(月/65.4件) ◎会議録 2,919件(月/53.1件)

役場庁舎建設起工式

平成27年4月10日（金）大字泉崎字八丸地内におきまして、役場庁舎建設起工式が行われました。

起工式には多くの関係者が出席し、工事の無事を祈願しました。



完成予定図



— 新庁舎の建築概要 —

工事名：泉崎村役場庁舎建設工事

建設地：泉崎村大字泉崎字八丸地内

建築構造：鉄骨造、地上1階

敷地面積：8,793.40㎡

建築面積：1,853.51㎡

床面積：1,818.17㎡

次期定例会のお知らせ！

6月4日(木)からの予定です。

一般質問は6月9日(火)の予定

——傍聴にお越しくください。——

《議会活動報告》

【12月】

- 6日 泉崎村幼稚園よい子の発表会
- 10日 交通安全「テント村」
- 18日 下條村研修報告会
- 20日 泉崎村農業委員会総会
- 〃 泉崎村保育所
- 〃 クリスマスお楽しみ会
- 〃 e・村民餅つき体験交流会
- 22日 愛郷の輝き新酒発表会
- 25日 例月出納検査
- 〃 社会福祉協議会第3回理事会
- 〃
- 8日 年始知事懇談会
- 10日 とうやんぼう
- 〃 いちよのの会新年会
- 11日 消防団出初式
- 〃 平成27年成人式
- 14日 市町村長・議長新年会
- 15日 泉崎第一小学校社会科授業
- 16日 泉崎村議会第1回臨時会
- 〃 泉崎村議会新年会
- 20日 泉崎村農業委員会総会

【1月】

- 23日 例月出納検査
- 〃 学校管理職合同新年会
- 27日 泉崎第二小学校社会科授業
- 〃 福島県町村議会議長会理事
・監事合同会議
- 29日 泉崎村選挙管理委員会新年会
- 30日 八雲会新年会・花壇祝賀会
- 〃
- 2月
- 12日 圏域市町村長並びに代表議長会議
- 20日 泉崎村農業委員会総会
- 23日 定例町村議会議長会
- 24日 泉崎村介護保険運営協議会及び
泉崎村地域包括センター運営協議会
- 25日 例月出納検査
- 〃 福島県町村議会議長会定期総会
- 27日 議会運営委員会
- 〃
- 3月
- 3日 第1回泉崎村議会定例会
- 5日 泉崎村体育協会総会
- 10日 第1回泉崎村議会定例会
- 12日 第1回泉崎村議会定例会

編集後記

三月の満了・卒園・卒業式と四月の入所・入園・入学式に出席して、今年の子どもの達の落ち着いた態度に関心させられたのは私だけだったろうか。

さて新年度の当初予算も最終年度の除染事業費、役場庁舎建設費等増加の為総額72億を超える大型予算となりました。

村の顔となる、役場庁舎も4月10日起工式が行われ27年度末の完成を目指し着工されました。

これからも、皆様の考え、思いを議会にお寄せください。

編集・発行責任者

議長 中野目正治

編集委員会

- 委員長 鈴木 盛利
- 副委員長 飛知和良子
- 委員 鈴木 清美
- 〃 岡部 英夫
- 〃 小林 勝衛